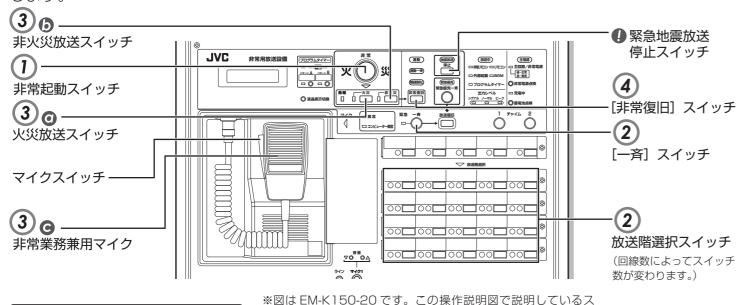
### 壁掛型非常業務放送装置 (EM-K150-10/15/20) 非常業務遠隔操作器(EM-C150-20)

この操作説明図は EM-K150-10/15/20、EM-C150-20 の近くに掲示してください。

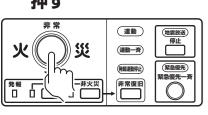
# 非常放送をする(手動起動)

火災などの非常の場合に、手動で FM-K 150-10/15/20、FM-C 150-20 を起動して、非常放送を します。



# 火災発生

非常起動スイッチを 押す



放送階選択スイッチを 押す

放送する場所の放送階選択ス イッチを選んで押します。



- ※ 放送中に押して、放送場所を追 加することもできます。
- ※ 放送する場所の選択・追加には、 [一斉] スイッチを使用すること もできます。

3

状況に応じて 〇、〇、〇 のいずれかを選ぶ

イッチは、EM-K150-10/15/20、EM-C150-20に共通です。

選んだあとに、ほかの操作を選びなおすこともできます。

② 火災発生を知らせる

火災放送スイッチを押します。



火災が発生しました。 落ち着いて避難してください。

**○** マイクで状況を知らせる

非常業務兼用マイクを手にとり、 マイクスイッチを押しながら放 送します。



非常放送を終了する

母 異常なしを知らせる

発報 一火災 「非火災」 非常復旧

非火災放送スイッチを押します。

☆ 先ほどの火災感知器の作動は、

でした。ご安心ください。

確認の結果異常がありません



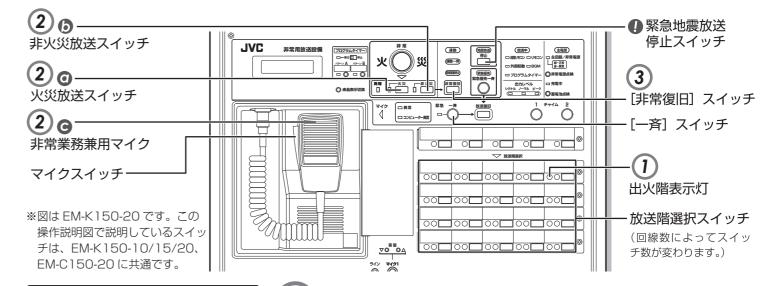
● 緊急地震放送について

非常放送中に緊急地震速報を受信すると、非常放送を一時中断し、緊急地震放送に切り換えます(緊急地震放送を優 先しない設定にすることもできます)。

地震放送を停止する場合は、緊急地震放送停止スイッチ(●)を押します。

# 非常放送をする(感知器起動)

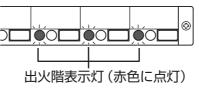
自動火災報知設備が火災を感知すると、自動的に EM-K150-10/15/20、EM-C150-20 が起動し ます。状況に応じて非常放送をします。



## 火災発生

火災を確認する

出火階表示灯が点灯している場 所の火災を確認します。



#### 放送場所を追加するとき

放送したい場所の放送階選択ス イッチを選んで押します。



※ 放送場所の追加には、[一斉] スイッ チを使用することもできます。

## 状況に応じて 〇、〇、〇 のいずれかを選ぶ

選んだあとに、ほかの操作を選びなおすこともできます。

🕜 火災発生を知らせる

火災放送スイッチを押します。



火災が発生しました。 落ち着いて避難してください。

### **(5)** 異常なしを知らせる



確認の結果異常がありません でした。ご安心ください。

#### 🖸 マイクで状況を知らせる

非常業務兼用マイクを手にとり、 マイクスイッチを押しながら放 送します。



## 非常放送を終了する

自動火災報知設備の非常状態を 解除したあと、[非常復旧] スイッ チを押します。



本システムに関するお問い合わせは

お買い上げ販売店名

保守点検業者名

7